

# やまのふし

発行  
八木学区  
社会福祉協議会



## ひろしまエルモ設立へ

八木学区社会福祉協議会  
会長 関城 良典

八木学区では広島型地域運営組織「広島LMO（エルモ）」が間もなく始まりま  
す。広島エルモは、広島市の「広島市地  
域コミュニティ活性化ビジョン」に基づ  
いた市民主体のまちづくりを推進するた  
めの新たな地域の協働体制のことです。  
小学校区単位に設けられます。エルモに  
は2月末現在、以下の10団体が参加予  
定です。

- ① 八木学区社会福祉協議会
  - ② 八木学区連合町内会
  - ③ 八木学区青少年健全育成協議会
  - ④ 八木学区体育協会
  - ⑤ 八木学区老人クラブ連合会
  - ⑥ 八木ふれあいの会
  - ⑦ 八木学区公衆衛生推進協議会
  - ⑧ 八木学区母子寡婦福祉会
  - ⑨ 八木学区女性会
  - ⑩ 安佐南交通安全協会八木支部
- 参加団体については今後さらに増やして  
いきます。

八木幼稚園、八木小学校、城山北中学  
校は直接エルモの組織には加わらないも  
の、エルモには協力するとのお話をい  
ただいております。今後学校を含めた大  
きな輪となって、強力に地域の活性化を  
進めていきます。

エルモの組織づくりも並行して進めて  
おり、事務局の3名が決まりました。3  
名とも地元で長く住んでいて、地元のこと  
を良く理解しているメンバーですので、  
よろしくお願いいたします。

また、エルモ事務局で事務などを担当  
するメンバーを募集します。詳細はまだ  
決まっておりますが、やってみないと

思われる方は、八木  
学区社会福祉協議会  
までご連絡ください。  
さて、エルモになっ  
たらなにが変わるか？  
一番大きな違いは、  
これまで上記の10  
団体がそれぞれ独自  
に取り組んできたい  
ろいろな課題を、エ  
ルモというまとまっ  
た組織で解決できる  
ようになることです。  
さらにそこに広島市  
からの補助金が入り  
ますので、これまで  
以上のことができると  
なります。



エルモ事務局メンバー  
佐々木さん (細田) 萩さん (別所第一) 面屋さん (山手)

盆踊り大会、ふれあい祭り、ふれあい  
駅伝などがこれまでの八木の大きなイベ  
ントでしたが、ここに補助金の一部を入  
れることにより、もっと楽しいものにす  
ることができそうです。また、地元有志の発  
案による新しいイベントなども、できる  
ようになります。

エルモの運営は、エルモがやることを決  
めて、それに基づいて参加各団体が動い  
ていく方式ではなく、各団体が意見を出  
し合って、それを吸い上げて、やること  
を決めていくという、ボトムアップ方式  
で行いたいと考えています。皆さんの考  
えや希望が、参加各団体に上げられ、さ  
らにそれがエルモに上げられて、エルモ  
としての活動を決定していく、このよう  
な運営を目指していきます。あれをやり  
たい、これをやりたいなど、皆さんの自  
由な意見をエルモに上げてください。

八木には、高齢化が進んでいることや、  
町内会の役員のなり手がいない、若い人  
がなかなか地元のイベントに参加してく

れない、新しく八木に移り住んできた人  
との融和をどうするかなど多くの課題が  
あります。こうした課題を一つ一つ解決し  
ていくこともエルモの仕事です。  
八木の皆さん、もうすぐエルモが始ま  
ります。期待と応援をよろしくお願いい  
たします。

## 福祉委員・民生委員合同研修会

事務局 田中 早苗

令和6年9月29日に福祉委員・民生委  
員合同研修会を開催しました。今年度は  
安佐南区社会福祉協議会のご協力で「や  
さしさ発見プログラム」を実施致しまし  
た。講師は、ろうあ者の福田成彦さん  
をお迎えして日常の困りごとから手話単語、  
指文字なども教えて頂き、この日は参加  
者全員の名前の手話を習い、とても勉強  
になり又楽しかったです。

聴覚障害の方とのコミュニケーション  
は手話、口話、空文字、指文字、筆談な  
どさまざまな方法があることも学びまし  
た。最近では文字変換アプリの利用やス  
マートフォンの普及で便利になったそう  
です。

また手話言語条例についてお話しを伺  
いました。手話言語条例とは手話を言語  
として位置付け、手話を使用しやすい環  
境作りを推進することを目的とした条例  
だそうですが残念ながら広島県としては  
まだ制定されて  
いないというこ  
とでした。手話  
は昔は差別的に  
扱われていまし  
たが、先人たち  
の努力のおかげで  
今は一つの言語  
として認められ  
ているそうです。

最後に「ろうあ  
者だけでなく様々  
な障害を持った



方、高齢者、小さな子どもなど困って  
いる事に気付いたら積極的にお手伝い頂  
けたら嬉しいと思います。」とも言われ  
ていたことが印象的でした。  
福田さんの講演を通じて福祉委員や民  
生委員として、皆が快適に暮らせるよう  
な地域の実現に向けて、さらなる取り組  
みをしていきたいと感じました。

## 困りごと相談所

八木学区社会福祉協議会

八木学区社会福祉協議会では、八木集  
会所2階で困りごと相談所を開設してい  
ます。生活上のこと、健康上のこと、ポ  
ランティアの希望など困ったことがあ  
れば、なんでも結構ですので、遠慮なくご相  
談ください。社会福祉協議会の専門スタッ  
フが皆様方の困りごとを解決すべく、相  
談にのります。

相談所の開設日時は、祝祭日を除く毎  
週火、木、土曜日の午前10時から12  
時です。  
集会所まで来られない方は、電話又は  
FAXでも受け付けています。  
電話 082-962-2800  
FAX 082-962-2810

毎週火・木・土、午前10時～12時  
八木集会所2階

## 困りごと相談所

八木学区社会福祉協議会

暖かい善意のご寄付  
ありがとうございます

皆様からの温かい浄財は、地域福祉の  
推進に有効に活用させていただきます。  
下細野 平井 宣裕 様

### 健康講座

転倒を予防していつまでも元気に  
月曜クラブ 山田仁恵

令和7年1月20日、八木集会所で運動指導士の竹原亮紀氏を講師に、姿勢と動きを整えて快適な日常生活を送れるよう、お話しと指導をして頂きました。受講者は八木学区社会福祉協議会理事、月曜クラブ会員の26名。

散歩を継続し、一日の活動量を保つことが大切だそうです。その為には身体のバランスを保ち、筋力を保つことが重要ということでした。

転倒の要因として  
①筋力低下(筋力トレーニング)  
②バランス障害(姿勢の改善)  
③視力障害(遠近感のトレーニング)

④関節の硬さ(姿勢の改善・ストレッチ)  
⑤靴(やわらかく厚底は不可)  
⑥室内でのつまづき、段差  
⑦薬の副作用などが上げられました。

10分程度でも動きやすい身体づくりを続けることが大切と話されました



### 八木学区オープンスペース

子育てサロン  
事務局 田中 早苗

昨年11月25日八木学区オープンスペース子育てサロンでは一足早くクリスマスパーティーを行いました。「Mamaはっけさん」も来て下さり手遊びや大型絵本の読み聞かせを



して頂き、赤ちゃんも興味津々に見ていました。そして追細らフローレンス地区の合同サロンのための「サロンの」の皆さんに作って頂いた「折り紙サンタさん」をプレゼントしました。

また、子育ての悩みや情報交換、地域のつながりも深まり新しい友人もできたようです。とても賑やかな会となりました。「たけのこサロンの」皆さん、「Mamaはっけさん」、そして参加してくれた皆さん、本当にありがとうございました。

### 各町内会できんどが行われました

今年も各町内会、自治会で、とんどが盛大に催されました。(写真が入手できなかったところだけ掲載しています。)



下細野



上一つ矢



別所第2



下一つ矢

### 八木学区体育協会のご紹介

八木学区体育協会は左表の活動をしており、いつでも見学等お待ちしております。りますので、ご連絡ください。

八木学区スポーツ推進員 藤田 章  
電話 082-873-4458

区分	活動日	クラブ・同好会名	主な活動場所	会員数	備考
クラブ等活動状況	月・金	バレーボール部	八木小学校屋内体育館	10	
	火・土	卓球部	八木小学校屋内体育館	10	
	水	ソフトバレー部	八木小学校屋内体育館	—	休部
	木・日	バドミントン部	八木小学校屋内体育館	8	
	木・日	剣道部 (尚武会)	八木小学校屋内体育館	20	
	水・金	ソフトボール部	城山北中学校	15	
	木	グラウンドゴルフ部	八木小学校グラウンド	24	
	日	ミニテニス部	八木小学校屋内体育館	8	
	日	少年ソフトボール部	八木小学校グラウンド	12	

### 編集後記

長い冬が終わり、ようやく春の訪れを感じる今日この頃です。新年度も社会福祉協議会の活動にご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

八木学区社会福祉協議会広報部  
社会福祉協議会事務局  
田中 (873-4236)  
田中 (873-2218)